しょうがいしゃふくし かん 障害者福祉に関するアンケートにご協力ください

白頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。この調査は、次期さいたま市障害者総合支援計画の策定の基礎データを 得るとともに、今後のさいたま市の障害福祉施策を進めるうえでの参考 資料とすることを首節としています。

幅広く施策の参考とするため、障害者手帳をお持ちでない芳も対象としています。

アンケートは統計的に処理をし結果を公義しますが、個人が特定された

り、個人の回答が公表されることはありません。

調査の目的をご理解いただき、率直なお考えやお気持ちをお答えいただきますようご 協力をお願いいたします。

【調査の対象者(配布方法)】

- ・身体障害者手帳所持者、療育手帳所持者、精神障害者保健福祉手帳所持者の中から 無さくいちゅうしゅつ 無作為抽出
- ・自立支援医療制度利用者、放課後等デイサービス利用者の中から無作為 抽 出
- ・指定難病医療給付制度利用者、小児慢性特定疾病医療給付制度利用者の中から無作為 抽出
- ・障害者団体、医療機関、市の担当部署を通じて配布
- ・任意でご協力いただける芳

<ご記入にあたってのお願い>

1. 答質簡は、ご案分におたずねしています。ご案分の記分が難しい場合には、ご象族や外断者、 施設職賞の芳などがご案分の意見を聞き、記分してください。ご案分の意見を確認することが難しい場合は、代理の芳が判断して記入してください。

なお、ご茶人が未成准者の場合は、保護者と一緒にご答してください。

- 2. 質問への回答は、あてはまる審号に○をつけたり、記え欄に置接ご記えいただくものなどがあります。「1つに○」「3つまで○」などの指示にしたがって回答してください。
- 3. 答えたくない質問については、答える必要はありません。
- 4. アンケートや對筒に名前を書く必要はありません。
- 5. 記戈したアンケートは、<u>10月31日(釜)</u>までに飼封の途信用封筒に入れて、切手を貼らずに、鰯弾ポストへご投窗ください。
- 6. アンケートはスマートフォンやパソコンからも回答できます。別紙のQRコードを読み取るか、URLからアンケートのページにアクセスし、<u>10月31日(釜)</u>までに回答してください(この場合はアンケートの返送は不要です。)

※このアンケートについてのご質問は、予記へお問い合わせください

さいたま市 福祉局 障害福祉部 障害政策課

電話:048-829-1306 FAX:048-829-1981

- ※この調査では、障害のあるご本人を「あなた」と呼んでいます。
- ※このアンケートの設問数は約36間です。

【「あなた (障害のある方ご本人)」のことについてお聞きします】 (すべての方にお聞きします。)

間1. この調査票に記入していただいたのはどなたですか。(1つに〇)

- ほんにん
- 1. 本人
- かぞく しえんしゃ かいじょしゃ しせつしょくいんとう
- 2. 本人の答えと意見を聞き、家族や支援者(介助者や施設職員等)が代理記入
- 3. 本人の答えと意見を確認することが難しいので、家族や支援者(介助者や施設職員 等)が判断して記入
- 問2. あなたの性別をお答えください。(1つに〇)
 - 1. 男性
- 2. 女性
- 3. その他
- 4. 答えない
- あなたの年齢(令和7年10月1日現在の年齢)はおいくつですか。 間3

J –	(<u>151H</u>	/ 	<u>т н</u> љп	エヘン一一回り)	1000
	歳				

- 間4. あなたが現在住んでいる区(市外に住んでいる方はその前に市内に住んでいた 区)はどこですか。(1つに○)
 - 1. 西区
- 3. 大宮区
- 5. 中央区
- 7. 浦和区
- 9. 緑区

- きたく 2. 北区
- みぬまく 4. 見沼区
- さくらく 6. 桜区
- みなみく 8. 南区
- いわつきく 10. 岩槻区

- 造り 問5.あなたは、障害者手帳をお持ちですか。((1)から(3)の手帳について、そ れぞれ該当する番号1つに〇をつけてください。)
 - (1) 身体障害者手帳(総合等級)(1つに〇)
 - てちょう 1.手帳を持っている

きゅう きゅう がいとう とうきゅう きゅう きゅう (該当する等級に○をつけてください。→1級 2級 3級 4級 5級 6級)

がいとう しゅべつ てちょう きさい しょうがい 該当する種別(手帳に記載されている障害)すべてに○をつけてください。

- ふじゆう しかくしょうがい 1. 目が不自由(視覚障害)
 - みみ ふじゆう ちょうかく へいこうきのうしょうがい
- 2. 耳が不自由 (聴覚・平衡機能障害) ことば ふじゆう げんごしょうがい
- 3. 言葉が不自由(言語障害など)
- ぜんしんせいしょうがい したいふじゆう 4. 全身性障害(肢体不自由)
- はんしん したいふじゆう
- 5. 半身まひ (肢体不自由)
- じょうししょうがい したいふじゆう 6. 上肢障害(肢体不自由)
- か ししょうがい したいふじゆう 7. 下肢障害(肢体不自由)
- 8. 心臓やじん臓、呼吸器など(内部障害)
- 2. 持っていない
- 3. わからない
- (2) 療育手帳 (1つに〇)
 - てちょう も 1. 手帳を持っている

とうきゅう (該当する等級に○をつけてください。→ A B C)

- 2. 持っていない
- 3. わからない
- (3) 精神障害者保健福祉手帳(1つに〇)
 - てちょう 1. 手帳を持っている

がいとう とうきゅう (該当する等級に○をつけてください。→ 1級 2級 3級)

- 2. 持っていない
- 3. わからない

問6. 次にあてはまるものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

はったつしょうがい しんだん うたが いし してき

- 1. 発達障害*1と診断(または疑いありと医師に指摘)されたことがある
- こうじのうきのうしょうがい
- 2. 高次脳機能障害※2がある
- なんびょう しょうにまんせいとくていしっぺい しんだん
- 3. 難病または小児慢性特定疾病と診断されたことがある
- 4. 医療的ケア※3を受けている
 - きょうどこうどうしょうがい じょうたい
- 5. 強度行動障害※4の状態になったことがある
- 6. どれにもあてはまらない
- 7. わからない

(問6で「1.発達障害と診断」と答えた方にお聞きします。)

じら-1. 該当する種類はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- こうはんせいはったつしょうがい じへいしょう しょうがい しょうがい
- 1. 広汎性発達障害*5 (自閉症スペクトラム障害)
- ^{がくしゅうしょうがい} 2. 学習障害(LD)
- **乙.子百陴舌(LU)**ちゅういけっかん たどうせいしょうがい
- 注意欠陥・多動性障害(ADHD)
- 4. その他(

)

5. わからない

▶問6-2. ご家庭で発達障害に気づいたのはいつ頃ですか。(1つに○)

1. 0~1歳

- 4. 7~12歳
- 7. 18~29歳

さいいこう

2. 2~3歳

- 5. 13~15歳
- 8.30歳以降

3.4~6歳

- 6. 16~17歳
- ※1 「発達障害」は、発達障害者支援法において、「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性 発達障害、 登習障害、 注意状況後動性障害 その他これに類する脳機能障害であってその 症状が通常低年齢において発現するもの」と定義されています。
- ※2 「高次脳機能障害」とは、脳血管疾患(脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など)や交通事故をによって脳が損傷を受けた後に残る、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害のことです。
- ※3 「医療的ケア」とは、家族等が行う、導尿、経管栄養、痰の吸引などの医療的生活援助行為のことです。
- ※4 「強度行動障害」とは、皆傷、他害、ものを壊す、危険な行動、強いこだわりなど、周囲の人のくらしに影響を笈ぼす行動が著しく篙い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態を言います。
- ※5 「広汎性発達障害(自閉症スペクトラム障害)」とは、知的障害を伴う自閉症、高機能自閉症、 高機能広汎性発達障害、非定型自閉症を含みます。

世いしんか しんけいか しんりょうないか じゅしん 【精神科・神経科・心療内科の受診についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

問7. あなたの精神科・神経科・心療内科の受診状況をお答えください。(1つに〇)

せいしんか しんけいか しんりょうないか にゅういん つういん

1. 精神科・神経科・心療内科には、入院も通院もしていない

せいしんか しんけいか しんりょうないか ていきてき つういん

2. 精神科・神経科・心療内科に、定期的に通院している

3. 精神科・神経科・心療内科に、入院している

とい せいしんか しんけいか しんりょうないか にゅういん こた かた き (問7で「3. 精神科・神経科・心療内科に、入院している」と答えた方にお聞 きします。)

げつみまん

1.6か月未満

げついじょう ねんみまん

2. 6か月以上1年未満

ねんいじょう ねんみまん

3. 1年以上5年未満

ねんいじょう ねんみまん 4. 5年以上10年未満

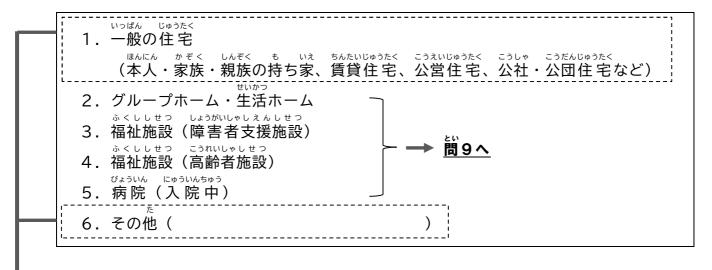
ねんいじょう

5.10年以上

【住む場所についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

ビ0 問8.あなたは、今(現在)どこで生活していますか。(1つに○)



じ8-1. あなたは、誰と一緒に生活していますか。(あてはまる番号すべてに○)

 1. ひとり
 4. 子どもやその配偶者

 2. 父または母(義父または義母)
 5. その他の親族(祖父母、兄弟、姉妹など)

 3. 夫または妻
 6. その他(

(すべての方にお聞きします。)

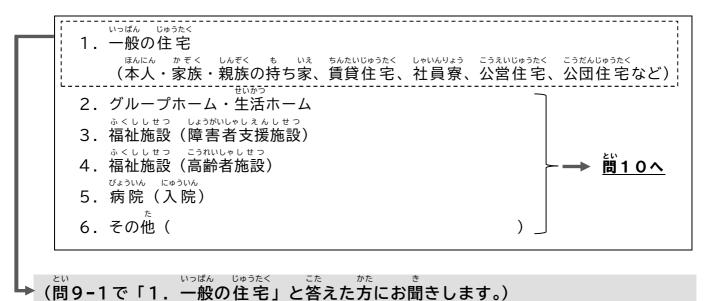
問9. あなたは、今後3年以内に生活する場所を変えたいと思いますか。

(1つに〇)

- 1. 変更したいと思う → **間9-1へ**
- 2. 変更したいと思わない → **問10へ**
- 3. わからない → **問10へ**

たい へんこう おも こた かた き (問9で「1.変更したいと思う」と答えた方にお聞きします。)

問9-1. どこで生活したいですか。(1つに○)



問9-1-1. 誰と一緒に生活したいですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. ひとり 55 はは ぎふ ぎぼ	こ はいぐうしゃ 4.子どもやその配偶者 た しんぞく そ ふ ぼ きょうだい しまい
2. 父または母 (義父または義母)	5. その他の親族(祖父母、兄弟、姉妹など)
3. 夫または妻	6. その他()

【収入の状況についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

1. 給与・賃金 (一般企業など)
2. 事業収入 (自営業など)
しゅうろうけいしょうがいふくし
3. 就労系障害福祉サービス等による収入 (通所施設などでの工賃など)
ねんきん てぁて
4. 年金・手当
せいかつほご ひ
5. 生活保護費
ざいさんしゅうにゅう やちん りししゅうにゅう
6. 財産収入 (家賃や利子収入など)
しんぞく ふょう えんじょ
7. 親族の扶養または援助
8. その他 (具体的に

【介助者 (ケアラー)・支援者についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

間11. あなたの主な介助者 (ケアラー)・支援者は、どなたですか。また、主な介助者 が家族の場合は年齢もお答えください。(1つに〇)

55 はは 1. 父または母	^{かくしゅ} 5.各種ヘルパー、支援者	
っま 2. 夫 または妻	しせっ びょういん しょくいん 6.施設・病院の職員	
3. 子どもやその配偶者	7. その他()
4. その他の親族	8. 介助・支援は受けていない	

(問11で「1」~「4」のいずれかを答えた方にお聞きします。)

覧11-1. 主な介助者の該当する年齢に○をつけてください。(1つに○)

1. 10歳未満	6.50代
2. 10梵	7.60代
3.20荒	8.70代
4.30代	9.80代以上
5.40代	

【相談についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

問12. あなたは、生活する上で困った時は、だれに相談しますか。 (あてはまる番号すべてに〇)

1.	かぞく しんせき 家族や親戚	
2.	ehus ob 近所の人	
3.	あうじん ちじん 友人や知人	
4.	がっこう しょくば かんけいしゃ 学校・職場やその関係者	
5.	いりょうきかん かんけいしゃ 医療機関やその関係者	
6.	にゅうしょ つうしょ しせっ しょくいん 入所・通所している施設の職員やホームヘルパー	
7.	くゃくしょしぇんか ぎょうせいきかん 区役所支援課などの行政機関	
8.	しょうがいしゃせいかつしぇん 障害者生活支援センターなど相談支援事業所	
9.	しょうがいしゃだんたい かんじゃかい 障害者団体・患者会	
	しょうがいしゃそうだんいん しょうがい かた かぞく かたとう し いしょく う 障害者相談員 (障害のある方や家族の方等でさいたま市から委嘱を受	
11.	^{そうだん} 相談したいが、相談相手がいない	
12.	^{そうだん} ひつよう 相談する必要がない	
13.	その他 ()	

間13.相談について、困ることはありますか。(あてはまる番号すべてに〇)

1.朴 2.朴	つぎんさき さが かた U5 かた 目談先の探し方や調べ方がわからない ロッだんまどぐち そうだん せんもんがい りゅう うけっ 目談窓口に相談しようとしても、専門外などの理由で受付けてもらえない ロッカ そうだん ないよう ことわ りゅう きにゅう まいよう ことわ りゅう きにゅう 全し支えなければ相談しようとした内容や断られた理由を記入してください
()
-	っだんまどぐち そうだん まんぞく かいとう 目談窓口で相談しても満足のいく回答がもらえない
4. 7	プライバシー保護に不安がある
	うだんまどぐち とお 目談窓口が遠い
6. 夜	^{> かん きゅうじつ} そうだん そうだんまどぐち 友間や休日などに相談できる相談窓口がない
	ったん 目談したいことを自分でうまく伝えることができない
	その他()
	^ま 図ることはない

でるま かつどう ば **昼間の活動の場についてお聞き**します】

(すべての方にお聞きします。)

- 問14. あなたは、主に昼間、どのように過ごしていますか。(1つに〇)
 - ※夜間の仕事や学校など、主な活動時間が夜間の場合は、夜間の過ごし芳について お答えください。
 - ※学校に発籍している芳は、登校しているか塔かにかかわらず、1~5の該当する 審号を譲続してください。

番うを選択してください。	
はいくえん ようちえん しょうがいじつうえんしせっ かよ 1. 保育園・幼稚園・障害児通園施設に通っている	
つうじょう しょうがっこう ちゅうがっこう かよ とくべつしぇんがっきゅう ふく 2.通常の小学校・中学校に通っている(特別支援学級を含む)	
3.通常の高等学校(通信制を含む)に通っている	→ 問15へ
は、	<u>1-3 : 5 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</u>
だいがく せんもんがっこう こうとうぎじゅつせんもんこう しょくぎょうくんれんこう かよ	
6. 働いている(在宅勤務・就労移行支援・就労継続支援等での就労	
7. 生活介護や自立訓練などの障害福祉サービス事業所等に通所してい	გ
8. 病院に入院している	
り、入所している施設で過ごしている り、入所している施設で過ごしている り、ひょういん しんりょうじょとう	
10. 病院・診療所等のデイケアなどに通っている	
しゅみかつどう なら こと かつどう そうさくてき かつどうとう ぱしょ かい はしょ かい はしょ かい	
	問21へ
13. その他() 一 間2	1 ^

問15.幼稚園、保育園、学校に望むことは何ですか。(あてはまる番号すべてに〇)

そうだんたいせい じゅうじつ 1. 相談体制を充実してほしい のうりょく しょうがい じょうたい おう ほいく きょういく 2. 能力や障害の状態に応じた保育・教育をしてほしい ほ い く し きょういん とくべつ し え んきょういく し えんいん じんいんはいち 3. 保育士・教員・特別支援教育支援員(スクールアシスタント)などの人員配置 かはいとう じゅうじつ (加配等)を充実してほしい ほ い く し きょういん しょくいん しょうがいとくせい り か い 4. 保育士・教員・職員に障害特性を理解してほしい ほいくし きょういん しょくいん ごうりてきはいりょ ていきょう そくしん 5. 保育士・教員・職員による合理的配慮の提供を促進してほしい しゅうい こ しょうがいり か い とり く 6. 周囲の子どもたちの障害理解のための取組みをしてほしい しょうがい りゅう たいおう 7. 障害を理由としたいじめに対応してほしい しょうがい りゅう とうえんしぶ ふとうこうとう たいおう 8. 障害を理由とした登園渋り・不登校等に対応してほしい しょうがいとくせい ごう りてきはいりょ げんいん しゅうい こ ほごしゃ 9. 障害特性や合理的配慮を原因とする周囲の子どもや保護者とのトラブルの際や、 ほんにん ほごしゃ よ そ トラブルを予防するために、本人や保護者に寄り添った対応をしてほしい しせつ せつび きょうざい じゅうじつ 10. 施設、設備、教材を充実してほしい かんごし いりょうてき どうにょう けいかんえいよう たん きゅういん 11. 看護師による医療的ケア(導尿、経管栄養、痰の吸引など)を実施してほしい つうきゅうしど うきょうしつ しんせつ ぞうせつ すす 12. 通級指導教室の新設・増設を進めてほしい ちいき がっこう かよ いっそう かんきょうせいび すす 13. 地域の学校に通いやすくするために、より一層の環境整備を進めてほしい とくべつし えんがっこう きょうしつぶ そく かいしょう 14. 特別支援学校の教室不足を解消してほしい ほいくえん ようちえん がっこう しょうがい しょうがい こうりゅう 15. 保育園・幼稚園・学校で障害のある子どもたちと障害のない子どもたちとが交流 きかい する機会を増やしてほしい 16. その他()

間22へ

とく のぞ

17. 特に望むことはない

では、 はたら こた かた き (問14で「6. 働いている」と答えた方にお聞きします。)

問16. あなたは、どのように働いていますか。(1つに○)

しゅうろういこうしぇん しゅうろうけいぞくしぇん しゅうろうけいしょうがいふくし りょう とい 1. 就 労移行支援・就 労継続支援など 就 労系障 害福祉サービスの利用 一→ 問22へ
2. 正社員・正職員
3. パート・アルバイト・派遣社員・契約社員など
4. 自営業
5. 家業(自営業)の手伝い 間22へ 間22へ
6. その他(

(問16で「2」または「3」と答えた方にお聞きします。)

問17. あなたは、障害者雇用枠で働いていますか。(1つに〇)

- しょうがいしゃこょう かく **1. 障害者雇用枠である**
- しょうがいしゃこようわく
- 2. 障害者雇用枠ではない
- 3. わからない

(問16で「2」または「3」と答えた方にお聞きします。)

問18. あなたは、現在の仕事はどのように見つけましたか。(1つに〇)

1.	こうきょうしょくぎょうあんていじょ 公共職業安定所(ハローワーク)
2.	みんかん しょくぎょうしょうかいかいしゃ ふく 民間の職業紹介会社(ネットを含む)
3.	しょうがいしゃそうごう しぇん 障害者総合支援センター
4.	かぞく しんぞく しょうかい 家族・親族の紹介
5.	がっこう しょうかい 学校の紹介
6.	し ま しょうかい 知り合いの紹介
7.	しぶん さが 自分で探した
8.	こうとうぎじゅつせんもんこう しょくぎょうくんれんこう しょうかい 高等技術専門校(職 業訓練校)の紹介
9.	しゅうろういこう しぇんじぎょうしょ しょうかい 就 労移行支援事業所の紹介
10.	その他 ()

(問16で「2」または「3」と答えた方にお聞きします。)

問1	9.	あなたは、	職場で障	書や病気が	あること	に対する	る配慮	(合理的配慮)	の提供
		。 を受けてし	いますか。	(1つに0)					

- 問19-1へ 1. 受けている
- 2. 受けていない 問19-2へ
- 3. わからない 問22へ

(問19で「1.受けている」と答えた方にお聞きします。)

間19−1.受けている合理的配慮は何ですか。(あてはまる番号すべてに〇)

- 1. 休暇・休憩がとりやすい
- たんじかんきんむ たいちょう
- 2. 短時間勤務など体調にあった勤務体制
- ぎょうむりょう ぎょうむないよう 3. 業務量や業務内容
 - ぶつりてき かんきょうせいび だんさ からだ
- 4. 物理的な環境整備(段差をなくす、体にあわせた机を用意するなど) ざいたくき んむ
- 5. 在宅勤務
- 6. 困った時にすぐに相談できるようなサポート体制
- だ かた じょうほう つた かた はいりょ 7. 指示の出し方や情報の伝え方の配慮がされている
- さぎょう (紙に書いてもらう、作業を1つずつ伝えてもらうなど)
- 8. その他(

問22へ

▶ 簡22へ

(問19で「2.受けていない」と答えた方にお聞きします。)

問19−2.受け<u>ていない理由は何ですか。(1つに〇)</u>

- ごうりてきはいりょ ひつよう 1. 合理的配慮の必要がない
- ごうりてきはいりょ ていきょう もう はいりょ
- 2. 合理的配慮の提供を申し出たが、配慮を受けられていない
- 3. 合理的配慮の提供が必要だと思っているが、申し出ていない

ごうりてきはいりょ ていきょう ひつよう (問19-2で「3. 合理的配慮の提供が必要だと思っているが、申し出ていない」 と答えた方にお聞きします。)

間19−2−1. 申し出ていない理由は何ですか。(1つに○)

- しょうがい びょうき 1. 障害・病気のあることを知られたくない
- ことわ 2. 申し出をしても断 られそう
- ほうほう 3. 申し出をする方法がわからない
- 4. その他(

でいる。 まも したく こた かた き (問14で「12. 主に自宅にいる」と答えた方にお聞きします。)

問20. あなたが外出する回数(頻度)は、どのくらいですか。(1つに〇)

```
1. 週に5回以上
2. 週に1~4回
3. 月に1~3回
4. ほとんど外出しない
5. その他(
)
```

し 問21へ

(問14で「7~1**3**」を選択した方にお聞きします。)

覧21. あなたは、今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(1つに〇)

- しごと **1. 仕事をしたい**
- ^{しごと} 2. 仕事をしたくない、できない

(すべての方にお聞きします。)

問22. あなたは、障害者や病気を抱える方が働くため、働き続けるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(あなたやあなた以外の障害者や病気を抱える方にとって必要だと思うことについて、あてはまるもの3つまで○をつけてください。)

)

1. 上司や同僚、支援員など周囲の人の障害や病気に対する理解があること
たんじかんきんむ たいちょう ま きんむたいせい ごうりてきはいりょ

2. 短時間勤務など体調に合った勤務体制(合理的配慮)
しょうがいとくせい たいちょう ま しごとないよう しごとりょう ごうりてきはいりょ

3. 障害特性や体調に合った仕事内容や仕事量(合理的配慮)
いとう ぎょうむへんこう たいおう しょくば えんじょ ごうりてきはいりょ

4. 異動や業務変更に対応していくための職場の援助(合理的配慮)

りょうこう にんげんかんけい しょくば えんじょ ごうりてきはいりょ

5. 良好な人間関係をつくるための職場の援助(合理的配慮)

6. 職場の産業医の適切なアドバイス

フ. 主治医の適切なアドバイス そうげい つうきん えんじょ しぇん

8. 送迎など通勤のための援助・支援

9. ジョブコーチによる支援

しゅうろうご しょくば しぇんきかん れんけい 10. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携

10. 外刀(女の) フィロ なこ(戦) 勿こ又(及(政)の) 注(が) しえん

11. 生活面での支援(ヘルパーによる支援など)

とう ぎじゅつしゅうとく 12. パソコン、インターネット等の技術習得

13. やりがいのある仕事であること

きゅうりょう こうちん まんぞく 14. 給料・工賃に満足できること

た 作 社員に測定してること

15. その他(

16. 特にない

17. わからない

ばいしゅっ 【外出についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

間23. あなたは、外出する際に、困ることはありますか。 主に市内に外出する場合を想定し、お答えください。 (あてはまる番号すべてに〇)

- しょうがいしゃちゅうしゃじょう さき しょう りょう
- 1.障害者駐車場が先に使用されていて、利用できないことがある
- - がいしゅつ ふくし とう りようしゃふたん おお がいしゅつ
- 3. 外出するための福祉サービス等の利用者負担が大きく、外出をためらってしまう
- 4. タクシーの料金が高く外出をためらってしまう
- 5. 周囲の視線が気になってしまう
 - cas et to the control of the control
- 6. 困った時にだれからも手助けしてもらえなかったらどうしようと心配になる
- 7. その他() とく こま
- 8. 特に困っていることはない

【情報やコミュニケーションについてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

問24. あなたは、生活に必要な情報を入手するうえで困ることや心配なことはありますか。

(あてはまる番号すべてに〇)

- じょうほう にゅうしゅほうほう
- 1. 情報の入手方法がわからないことがある
 - せつめい ぶんしょう
- 2. 説明や文章がわかりにくいことがある
 - じょうほう ただ
- 3. 情報が正しいかどうかわからないことがある
- い し そううしえん だいどくだいひつ しゅわつうやくとう つか
- 4. 意思疎通支援(代読代筆や手話通訳等)が使いにくいことがある
- 5. (主に視覚障害) Webページ (ホームページ) が音声読み上げソフトや拡大ソフトに対応していないことがある
- じしん かじ きんきゅうつうほう きんきゅう じ じょうほう き りかい しんぱい 6. 地震や火事の緊急通報など緊急時の情報にすぐに気づけるか、理解できるか心配
- 7. その他() とく こま
- 8. 特に困ることはない

間25. 今までに、にせものの情報にだまされて被害にあったことはありますか。 (1つに〇)

1. はい 2. いいえ

間26. あなたは、首分だけでまわりの人に意思を伝えることができていますか。 (1つに〇)

- 1. 誰とでもスムーズに意思を伝えることができる
- 2. 家族やごく身近な人になら、または支援者を介せばスムーズに意思を伝えることができるが、それ以外だと意思を伝えることが難しい
- 3. 身近な人でも意思を伝えることが 難 しい
- 4. 意思を伝えることができない
- 問27. あなたは、コミュニケーションをとるうえで困ることはありますか。 (あてはまる番号すべてに〇)
 - 1. 難 しい言葉を使われたり、早口で話されたりすると、相手の話している内容がわ からなくなる
 - まいて ちょくせつかお あ はな にがて 2. 相手と直接顔を合わせて話すのが苦手
 - まいて かいじょしゃ はな 3. 相手が介助者と話してしまい、自分と話そうとしてくれない
 - 4. うまく話 や質問ができない、自分の思いを伝えることを控えてしまう
 - 5. 問合せ先の情報にFAX番号やメールアドレスの記載がなく、連絡できないこと がある
 - 6. その他 ()
 - 7. 特に困ることはない

ていがい じ たいおう 【災害時の対応についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

間28. あなたは大きな災害があった時に不安なことや心配なことはありますか。 (あてはまるもの3つまで○)

1. どこに避難すればいいかわからない 2. 一緒に避難してくれる人がいない 3. 避難所でパニックにならずに落ち着いていられるか ひなんじょ こうき め さべつ へんけん め 4. 避難所で好奇の目や差別・偏見の目で見られてしまわないか ひなんじょ ふくし 5. 避難所で福祉サービスを受けられるか ひなんじょ しょうがい りかい 6. 避難所で障害を理解してもらえるか じぶん あ ほうほう じょうほう 7. 自分に合った方法で情報がもらえるか ふくやく くすり いりょう ていきょう 8. いつも服薬している薬や医療の提供が受けられるか ひなんじょ こま とき そうだん 9. 避難所で困った時に相談できる人がいるか ひなんじょ ふくしようぐとう くるま ようそうぐとう 10. 避難所で福祉用具等(車いすやストマ用装具等)が使えるか ひ な ん じ ょ でんどうくるま じんこうこきゅうき 11. 避難所で電動車いすや人工呼吸器などを使用するための電源が使えるか ざいたくひ なん しえんぶっし うけとり 12. 在宅避難をしていて支援物資などの受取にいけないときに自宅に届けてくれるか 13. その他() 14. 特に思いつかない

間29. 災害が起こった時に備え、あなたが知っていることや経験したことはありますか。(あてはまる番号すべてに〇)

していひなんじょ 1. 近くの指定避難所※1がどこか知っている ようはいりょしゃゆうせんひ なん じょ 2. 要配慮者優先避難所*2がどこか知っている ひなんじょうんえいくんれん さんか 3. 避難所運営訓練^{*3}に参加もしくは誘われたことがある そうごうぼうさいくんれん さんか さそ 4. 総合防災訓練*4に参加もしくは誘われたことがある か ぞく れんらくほうほう き 5. 家族などと連絡方法を決めている(災害用伝言ダイヤルなど) ひ なんこうどうようしえんしゃめい ぼ 6. 避難行動要支援者名簿*5を知っている ひなんこうどうようしえんしゃめいぼ とうろく 7. 避難行動要支援者名簿に登録をしている こべつひなんしえん せいど 8. 個別避難支援プラン*6の制度を知っている こべつひなんしえん さくせい 9. 個別避難支援プランを作成している) 10. その他(11. 特にない

- ※1 「指定避難所」とは、災害の危険がなくなるまで滞在することができる場所のことです。
- ※2 「要配慮者優先避難所」とは、災害時に特別な支援や配慮が必要な人々(要配慮者)を優先的に 受け入れる避難所のことです。
- \times 3 「避難所運営訓練」とは、自宅近くの小中学校など、各指定避難所で実施される訓練です。
- ** 4 「総合防災訓練」とは、市内の公園を会場として年に1回実施される大規模な訓練です。
- %5 「遊難行動要支援者名簿」とは、災害時に自力で避難することが困難な高齢者や障害者をあらかじめ登録しておく名簿のことです。
- ※6 「個別避難支援プラン」とは避難行動要支援者一人ひとりについて、避難先や避難支援等関係者、 避難支援の方法などを記載した計画のことです。

【障害福祉サービス等の利用についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

- 間30.現時点でまたは今後3年以内に利用を増やしたい、利用を始めたいと思う ๒๘๑๙๒๘๙๒ 障害福祉サービスを以下より選んでください。(あてはまる番号すべてに○) ※利角時間や利角台が合わなかったり、遊くに「蘇紫」がなかったりといった埋命で、
 - 判用できていない場合も、条件があえば利用したい場合は、○をつけてください。
 - ※使用したいものがない、利用対象ではない、わからない、という場合は、「29」に ○をつけてください。

きょたくか いご

- 1. 居宅介護 (ホームヘルプサービス) *1
- じゅうどほうもんか い 2. 重度訪問介護※2
- どうこうえんこ
- 3. 同行援護**3
- こうどうえんこ 4. 行動援護※4
- じゅうどしょうがいしゃとうほうかつし えん
- 5. 重度障害者等包括支援※5
 - たん きにゅうしょ
- 6. 短期入所(ショートステイ) *6
- せいかつかいる
- 7. 生活介護**7
- りょうようか いご 8. 療養介護**8
- しせつにゅうしょしえん
- 9. 施設入所支援※9
- きのうくんれん
- 10. 自立訓練 (機能訓練) **10 じ り つくんれん せいかつくんれん
- 11. 自立訓練(生活訓練)※11
- 12. 就 労移行支援※12
- しゅうろうけいぞくし えん
- 13. 就労継続支援(A型)*13 しゅうろうけいぞく し えん
- 14. 就労継続支援(B型)*14 しゅうろうていちゃくし えん
- 15. 就労定着支援**15 しゅうろうせんたくし えん
- 16. 就 労選択支援※16 きょうどうせいかつえんじょ
- 17. 共同生活援助(グループホーム)^{※17} じ り つせいかつえんじょ
- 18. 自立生活援助*18 けいかくそうだんし えん
- 19. 計画相談支援※19
- 20. 地域移行支援^{*20}
- ち い きていちゃくし えん 21. 地域定着支援※21
- じどうはったつしえん 22. 児童発達支援※22
- ほうかごとう 23. 放課後等デイサービス*23
- きょたくほうもんがた じ ど うはったつし え ん 24. 居宅訪問型児童発達支援**24
- 25. 保育所等訪問支援^{※25}
 - ふくしがたしょうがいじにゅうしょし せつ
- 26. 福祉型障害児入所施設*26
- いりょうがたしょうがいじにゅうしょし せつ
- 27. 医療型障害児入所施設**27 しょうがいじそうだんし えん
- 28. 障害児相談支援※28

りょうたいしょう

29. 利用したいものがない、利用対象ではない、わからない

分類	サービス種別		サービス内容
訪 _{ほうもん}	※ 1	諸名介護 (ホームヘルプサービス)	首宅で入浴や排せつ、食事などの介助を行うサービス。
訪問による支援	* 2	じゅうどほうもんかい ご 重度訪問介護	量い障害があり常に介護が必要な方に、首宅で入浴や排せつ、 食事などの介助や外出時の移動の補助を行うサービス。
援 ^え	% 3	 でうこうえん ご 同行援護	視覚障害により移動が著しく困難な芳に、外出に必要な 情報の提供や移動の援護などを行うサービス。
	※ 4	^{こうとうえんご} 行動援護	知的障害や精神障害により行動が困難で常に介護が必要な方に、行動するときに必要な介助や外出時の移動の補助などを 行うサービス。
	※ 5	じゅうどしょうかいしゃとう 重度障害者等 ほうかっしょえん 包括支援	常に介護が必要な方で、介護の必要の度合いがとても高い方 に、居宅介護などをまとめて提供するサービス。
昼間の生活の支援	% 6	短期入所 (ショートステイ)	在宅の障害者(児)を介護する方が病気の場合などに、 は治がようが施設に夜間も含めて短期間入所し、入浴、排せつ、 食事の介護などを行うサービス。
活の 支 _は	% 7	世紀かっかいこと	常に介護を必要とする方に、昼間、施設で入浴や排せつ、食事の介護や創作的活動などの機会を提供するサービス。
援 λ	* 8	りょうようかいご療養介護	医療が必要な方で、常に介護を必要とする方に、主に昼間に 病院等において機能訓練、療養上の管理、看護などを提供するサービス。
の 支 し え 者 を お	※ 9	施設入所支援	全として夜間、施設に入所する障害者に対し、入浴、排せつ、食事の介護などの支援を行うサービス。
自じりつ	※ 10	じりつくんれん きのうくんれん 自立訓練 (機能訓練)	サガジャでデットでできょう。 いた たいだい かいまり できじょう でき
た生活のた	※ 11	じりっくんれん せいかつくんれん 自立訓練(生活訓練)	「大浴や排せつ、食事等の日常生活能力の維持・向上のための 訓練を一定期間行うサービス。
の ため	 *12	しゅうろういこう しきか 就 労移行支援	一般企業等で働きたい方に、一定の期間、就労に必要な知識 及び能力の向上のための訓練を行うサービス。
の訓練や試	※ 13	lugjājtju ₹< lu ku 就 労 継続 支援 (A型)	一般企業等で働くことが困難な方に、雇用契約に基づく就労 の機会の提供や生産活動その他の活動の機会の提供、知識や 能力の向上のための訓練を行うサービス。
の訓練や就労の支援	※14	就労継続支援 (B型)	一般企業等で働くことが困難な方に、(雇用契約を結ばずに) 就予の機会の提供や生産活動、その他の活動の機会の提供、 知識や能力の向上のための訓練を行うサービス。
1)× //	※ 15	しゅうろうでいちゃくしぇん 就労定着支援	一般企業等で働いている方に、就労に伴う生活面等の課題に 対応する支援を行うサービス。
	※ 16	就分選択支援 (令和7年10月~)	(動く場所や働き方について、より良い選択ができるよう支援を行うサービス。

分類	サービス種別		サービス内容		
の 自じりった 立っ	V 1 0	きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助	やかん きゅうじつ きょうどうせいかつ おこな じゅうきょ そうだん にちじょうせいかつじょう 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の		
めし	※17	(グループホーム)	援助を行うサービス。		
のた		*	のとりぐ ひつよう りかいりょくせいかつりょく 一人暮らしに必要な理解力生活力などを補うため、定期的な		
支しえる活がっ	%18	じりっせいかつえんじょ 自立生活援助	まょたくほうもん ずいじ たいおう にちじょうせいかつ かだい はあく 居宅訪問や随時の対応により日常生活における課題を把握 かっよう てだす おこな		
			し、必要な手助けを行うサービス。 とうりょうけいかくあん。 さくせい に ぎょうしゃとう れんらくちょうせい おこな		
相談支援	※ 19	けいかくそうだんしぇん 計画相談支援	サービス等利用計画案の作成や事業者等と連絡調整を行う		
支え			ほか、利用状況の確認を行うサービス。 障害者支援施設等に入所している障害者や精神科病院に		
潢 λ			障害者支援施設等に入所している障害者や精神科病院に 入院している精神障害者が、住まいの確保や、地域での生活		
	%20	まいまいこうしぇ ん 地域移行支援	人院している精神障害者か、住まいの確保や、地域での生活 いこう に移行するための活動に関する相談、各福祉サービス事業所へ		
			に移行するための活動に関する相談、各価値サービス事業所へ とうこう あこな の同行を行うサービス。		
			ひらりをり プラーとへ。 ままたく		
	×21		かくほし、障害の特性による緊急事態における相談や、サービ		
			ス事業所との連絡調整などを支援するサービス。		
施ょ障は	*22			じどうはったつしまん	にちじょうせいかつ きほんてき どうさ しどう ちしきぎのう ふょ 日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、
設っ害症に		じどうはったつしぇん 児童発達支援	しゅうだんせいかつ てきおうくんれん しょん おこな まこな 集団生活への適応訓練などの支援を行うサービス。		
施設に通う支援 じょうがいじ がいぶ のいょうがいじ がいぶ			がっこう じゅぎょうしゅうりょうこ がっこう きゅうこう び せいかつのうりょくこうじょう 学校の授業終了後や学校の休校日に、生活能力向上のため		
支がいる	*23	23 放課後等デイサービス	テスの及来に」及べテスのが収出に、工冶能力同生のため		
援えの			ビス。		
よ障は		キャたノほうも (がた) * どうけったつ ラ (」。 「しょうがい きょたく しょうがい きょたく しょうがいじ きょたく 単度の障害などにより外出が 著 しく困難な障害児の居宅を		
よる 支援 援 人	※24	きょたくほうもんがたいとうはったフレネル 居宅訪問型児童発達支援	Tiptal Light Ti		
援えるの			保育所等を訪問し、障害児に対して、障害児以外の児童との		
訪らもん		保育所等訪問支援	保育が、安全的问じ、障害児に対して、障害児以外の児童との はなるできます。 集団生活への適応のための専門的な支援などを行うサービ		
問えて	※25	保育所寺訪問文援			
			ス。 しょうがいじにゅうしょしせつ にゅうしょ しょうがいじ たい ほご にちじょうせいかつ		
障しょうがい 害の 害の	% 26	ふくしがたしょうがいじにゅうしょしせっ 福祉型障害児入所施設	にようがいとにゅうしょしせっ にゅうしょ しょうがいと たい 大阪 できじょうせいかっ		
光 し			の指導や知識技能の付与を行うサービス。 障害児人所施設や指定医療機関に入所等をする障害児に対し		
の て 技ぇい	*27	いりょうがたしょうがいじにゅうしょしせっ 医療型障害児入所施設	障害児人所施設や指定医療機関に人所寺をする障害児に対し ここにちじょうせいかつ しとう ちしきぎのう ふよ ちりょう おこな て、保護・日常生活の指導や知識技能の付与や治療を行うサー		
援 ^ん る	×21	6278	C、体践・口吊主点の指導や知識技能の削子や心療を1] ブリービス。		
相を暗り					
相 談 支 後 ま が り は うだ ん し よ え が と え が も に も る に も る に も る に も る に る る る る る る る る る る る る る	*28	しょうがいじそうだんし えん 障害児相談支援	しょうがいじっつうしょしえん。かんりはかくあん。さくせい 障害児の通所支援に関する計画案の作成や、事業者との連絡		
文 : 兄 ii 援 _ん	~ 40	ᆙᆍᆸᇪᅦᆸᄧᄉᆇᆘᇫ	調整を行うサービス。		

参考:厚生労働省福祉サービスの概要



しょうがいふくし かん じょうほう 【障害福祉に関する情報についてお聞きします】

1. 市報さいたま しょうがいふ く し 2. さいたま市の障害福祉ガイドブック 3. インターネット(ホームページやSNSなど) しんぶん ざっし 4. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ

 かぞく しんせき ゆうじん

 5. 家族や親戚、友人

 く やくしょし えんか ほけん ほけんじょ じどうそうだんじょ 6. 区役所支援課・保健センター・保健所・児童相談所など じぎょうしょ しせ つしょくいん しょうがいふ く し 7. 障害福祉サービス事業所の施設職員 しょうがいしゃせいかつ し え ん そうだんし え んじぎょうしょ 8. 障害者生活支援センターなど相談支援事業所 ほいくえん ようちえん がっこう せんせい 9. 保育園・幼稚園・学校の先生 びょういん いりょうきかん 10. 病院などの医療機関 しょうがいしゃだんたい かんじゃかい だんたい きかんし 11. 障害者団体・患者会(団体の機関紙などを含む) 12. その他() 3. 福祉に関する情報を得たことがない ふくし かん じょうほう ひつよう 14. 福祉に関する情報を必要としていない

しょうがいしゃ りかい き 【障害者への理解についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

- 間32. あなたは普段生活をしていて、障害のある方に対する差別や偏見を感じたことがありますか。(1つに〇)
 - 1. よく感じる
 - ときどきかん
 - 2. 時々感じる
 - 3. あまり感じない
 - かん
 - 4. 感じない
 - 5. わからない
- 問33. 障害者への理解を深めるために力を入れるべきことは何だと思いますか。 (あてはまる番号すべてに〇)

とお しょうがいしゃ ち いき ひとびと こうりゅう

- 1. スポーツを通した障害者と地域の人々との交流
- ぶんかかつどう とお しょうがいしゃ ちぃき ひとびと こうりゅう
- 2. 文化活動を通した障害者と地域の人々との交流
- 3. 障害福祉をテーマとした講座や講演会の開催
 - ふくししせつ ちいき ひら
- 4. 福祉施設を地域に開かれたものにする
 - しょう ちゅうがっこう こうこう だいがくとう ふく しきょういく じゅうじつ
- 5. 小・中学校、高校、大学等での福祉教育の充実
- しょうがいしゃ かつどう せっきょくてき
- 6. 障害者の活動の積極的なPR
- 7. 支援グループの育成
 - いくせい しぇん →育成すべき支援グループ(当事者団体・家族会・その他())
- 8. ボランティアの育成
 - しょうがいしゃじ し ん せっきょくてき しゃかいさんか
- 9. 障害者自身が積極的に社会参加をする
- しょうがいしゃさ べつかいしょうほう しょうがいしゃこよ うそくしんほう しみん ひろ し りかい
- 10. 障害者差別解消法や障害者雇用促進法を市民に広く知らせ、理解してもらえるように働きかけること
- 11. その他 ()
- 12. 特にない
- 問34. さいたま市では、障害者への虐待や差別の禁止を掲げた「離もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例(ノーマライゼーション条例)」を施行しています。あなたは、このことについて知っていますか。(1つに〇)

 - 1. 名前も知っているし、どのような条例かも知っている
 - 2. 名前は知っているが、どのような条例かは知らない
 - 3. まったく知らない

しょうがいしゃしさく 【障害者施策への要望についてお聞きします】

(すべての方にお聞きします。)

問35. 障害者施策に対して望むこと、取り組んでほしいことはありますか。 (あてはまるもの3つまで〇) (選択肢「9. 積談窓口の充実」と答えた方は、次ページの設問にも回答し

	(医)(放・): 相談心口の元夫」と日元元がは、次へ うの故間にも自由し
	てください。)
1.	しょとくほしょう しょうがいねんきん しんしんしょうがいしゃふくしてぁて かくしゅてぁて じゅうじっ 所得保障(障害年金や心身障害者福祉手当など各種手当)の充実
2.	いりょうひ ふたんけいげん 医療費の負担軽減
3.	しょうがいしゃ しゅうろう こょう しさく じゅうじつ 障害者の就労や雇用施策の充実
4.	しょうがいしゃ せ たい む こうえいじゅうたく せいび 障害者世帯向け公営住宅の整備
5.	*** たい しえん にゅういんとうかぞく きんきゅうじ たいおう かぞくきょうしつ 家族に対する支援 (レスパイトケア、入院等家族の緊急時の対応、家族教室など)
6.	きょうどこうどうしょうがい たいおう しせつ せいび 強度行動障害に対応できる施設の整備
7.	じゅうしょうしんしんしょうがい ひと いりょうてき ひっよう ひと たいおう しせっ せいび重 症 心身障 害のある人や医療的ケアが必要な人に対応できる施設の整備
8.	まや じりつ す ば かくほ 親から自立した住まいの場の確保
9.	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
10.	支援者の育成
11.	ぼうさいたいさく じゅうじつ 防災対策の充実
12.	しょうがいしゃ かつどう たい しぇん で
13.	しょうがいしゃ げいじゅつ ぶんかかつどう たい しぇん 障害者の芸術、文化活動などに対する支援
14.	とうろ こうつうきかん こうきょうけんちくぶつとう りょう ょうい しさく じゅうじつ 道路、交通機関、公共建築物等の利用を容易にするための施策の充実
15.	てんじとしょ ろくおんとしょ かくだいも じ しゅわほうそう じまくほうそう じょうほうていきょう じゅうじつ 点字図書、録音図書、拡大文字、手話放送、字幕放送などの情報提供の充実
16.	しゅわつうゃく ょうゃくひっき い し そつう かん しぇん じゅうじつ 手話通訳、要約筆記など意思疎通に関する支援の充 実
17.	しょうがいしゃ いけん ようぼう はんえい ば じゅうじつ 障害者の意見や要望を反映しやすい場の充実
18.	ふく しきょういく かつどう しょうがいしゃりかい しょうがいしゃ こうりゅう そくしん 福祉教育やボランティア活動などの障害者理解や障害者との交流の促進
19.	しょうがいしゃさべっかいしょうほう しょうがいしゃこょうそくしんほう しみん ひろ し りかい でき者差別解消法や障害者雇用促進法を市民に広く知らせ、理解してもらえる
	ように 働 きかけてほしい
20.	た。 げんざい その他 (現在のさいたま市では 行っていないサービスや制度などで、こんなサービ
	スがあるとよいと思うものをご自由にお書きください。)

とい そうだんまどぐち じゅうじつ せんたく かた き (問35で「9. 相談窓口の充実」を選択した方にお聞きします。)

問35-1. 窓口を充実してほしい相談に○をしてください (あてはまる番号すべてに〇)

りよう そうだん 1. ショートステイ利用の相談

りよう そうだん

2. グループホーム利用の相談 かぞく にゅういんとうきんきゅう じ そうだん

3. 家族の入院等緊急時の相談

#いねんこうけん そうだん **4. 成年後見の相談**

6. その他(

)

【最後に、すべての方にお聞きします】

- 問36. この調査を通じて、書ききれなかったことや、ご意見、ご感想などがありましたら、以下にご自由にお書きください。(ご家族の方がお書きになっていただいても構いません。)
 - ※合理的配慮が受けられるようになってきたと感じた出来事、問りの人の障害への理解が進んできたと感じた出来事がありましたら、是非お書きください。また、これから挑戦してみたいことなど首標(スポーツや文化活動、旅行、仕事など)がありましたら、是非お書きください。

TO OR OR ARTON ACTION OF THE PROPERTY OF THE P				
0				

以上ですべて終わりです。ご協力ありがとうございました。 同封の返信用封筒にこの調査票を入れて、切手を貼らずに 10月31日(金)までに郵便ポストへ投函してください。

